

こどもっちゃ！商店街に参加しました

健康づくり推進委員会 徳山中央病院 長田 理沙

11月23日（火・祝）に2年ぶりにこどもっちゃ！商店街が開催されました。（昨年は新型コロナウイルスの影響で中止）徳山薬剤師会は会場をピピ510に構え、来場した総勢140名のこども薬剤師がラムネやマールチョコを使って3日分の薬（お菓子）の一包化して調剤をしました。

常にこどもたちの絶えない大盛況のブースとなりました。真剣なまなざしで調剤し、お菓子を一包化してキラキラした顔で感動してくれるこどもたちが眩しくて仕方ありませんでした。そんなこどもたちはとても頼もしく見えて、ついつい「将来薬剤師になりませんか？」と声をかけてしまうほどでした。

私の小学生の親戚も参加していたのですが、帰宅後に自分でつくった一包化の【ゆう】の薬（お菓子）を食後に一包、用法用量をきちんと守って内服…いや、食べたそうです。おばあちゃんの【夕食後】の薬に合わせて、お薬タイムをしたと嬉しそうに報告してくれました。こどもたち一人一人が全力で楽しむ姿と、それを嬉しそうに見守るご家族の笑顔に私もパワーを頂きました。

こども薬剤師を通して、薬剤師がどのような仕事をしているのか、薬の用法用量を守る大切さを学んでもらえたと思います。

